



# **SMART HJC 50B**

2<sup>nd</sup> GEN PREMIUM MOTORCYCLE BLUETOOTH® **COMMUNICATION SYSTEM FOR HJC HELMETS** 





# ユーザーガイド

バージョン1.1.0



# 目次

1.	SMAR	THJC 50Bについて	7
1.1	製品特	長	7
1.2	製品の	新知	8
1.3	同梱品		9
2.	メイン	ユニットをヘルメットに取り付ける	10
2.1	ヘルメ	ット取付	10
	2.1.1	システムヘルメットチンバー/	
		オープン&フルフェイスバイザー開	10
	2.1.2	ヘルメットモジュールカバー取外し	10
	2.1.3	ヘルメットのチークパッド取外し	11
	2.1.4	ボタンモジュール取付	11
	2.1.5	Bluetoothモジュール取付	12
	2.1.6	マイク取付	13
	2.1.7	スピーカーモジュール取付	16
	2.1.8	西 <b>记</b> 線	17
	2.1.9	チークパッド締め付け	17
	2.1.10	システムヘルメットチンバー/ オープン&フルフェイスバイザー閉	18
3.	はじめ	に	19
3.1	ダウン	ロード可能なソフトウェア	19
	3.1.1	SMART HJC BTアプリ	19
	3.1.2	SMART HJC Device Manager	19
3.2	充電		19
3.3	本書で	使用するマーク	20

#### 3.4 電源オン/電源オフ

3.5 バッテリー残量を確認する

#### 3.6 音量の調節

20 20 21

4.	メインユニットと他のBLUETOOTH	22
	テハイスをペアリンクする	22
4.1	スマートフォンをペアリングする	22
	4.1.1 SMART HJC 50Bとの初期ペアリング	22
	4.1.2 SMART HJC 50Bがオフのときのペアリング	23
	4.1.3 SMART HJC 50Bがオンのときのペアリング	24
4.2	2台目の電話をペアリング - 2台目の携帯電話、 GPS、 SR10	24
4 2	雨毛が弱わるフロングズンろ/ミナンナセンジャッシュブ	
4.5	電話選択ペアリングで通信力法を選ぶ・ハノス フリーまたはA2DPステレオ	25
	4.3.1 電話選択ペアリング:ハンズフリープロファイル	25
	4.3.2 メディア選択ペアリング:A2DPプロファイル	25
4.4	GPSペアリング	26
5.	携帯電話の使用方法	27
5.1	電話を掛ける/電話に出る	27
5.2	Siri、Googleアシスタント	27
5.3	Speedダイヤル	27
	- 5.3.1 Speedダイヤルプリセットを割り当てる	27
	5.3.2 Speedダイヤルプリセットを使用する	28
6.	ステレオミュージック	29
6.1	Bluetoothステレオミュージック	29
6.2	音楽の共有	29

31

目次(続き)

7.2	メッシュインターコムを開始する	33
7.3	オープンメッシュでのメッシュの使用 7.3.1 チャンネル設定(初期値:チャンネル1)	<b>33</b> 33
7.4	<b>グループメッシュの使用</b> 7.4.1 グループメッシュの作成 7.4.2 既存のグループメッシュへの参加	<b>34</b> 34 35
7.5	マイクのオン・オフ(初期値:オン)	36
7.6	オープンメッシュとグループメッシュを切り替える	36
7.7	メッシュをリセット	37
8.	BLUETOOTHインターコム	38
8.1	インターコムのペアリング	38
	8.1.1 スマートインターコムペアリング (SIP) を使用する 8.1.2 ボタンを使用する	38 39
8.2	最後にペアリングしたフレンドがフレンド1にな ります	40
8.3	2方向インターコム	41
8.4	<ul> <li>多方向インターコム</li> <li>8.4.1 3方向インターコム会議を開始する</li> <li>8.4.2 4方向インターコムカンファレンスを開始する</li> <li>8.4.3 多方向インターコムを終了する</li> </ul>	<b>42</b> 42 43 43
8.5	インターコムユーザーとの3方向カンファレンス 通話	44
8.6	グループインターコム	45

#### 8.7 Bluetoothインターコム参加者とのメッシュイン ターコムカンファレンス 45

47

47

#### 9. ユニバーサルインターコム

目次(続き)

9.3	多方向ユニバーサルインターコム	48
-----	-----------------	----

- 9.3.1 3方向ユニバーサルインターコム 48
- 9.3.2
   4方向ユニバーサルインターコム
   49

9.4	2ウェイユニバーサルインターコム参加者とのメ	
	ッシュインターコム通話	50

# 10. FMラジオを聴く5110.1 FMラジオのオン/オフ5110.2 ラジオ局を検索して保存する5110.3 ラジオ局をスキャンして保存する5210.4 ラジオ局をテンポラリプリセットする5210.5 プリセット局の移動52

53

57

57

58

58

58

59

59

#### 11. 音声コマンド

12. 機能の優先順位とファームウェアのアップグレー	ード 55
12.1機能の優先順位	55
12.2ファームウェアのアップグレード	55
13. 設定	56
13.1メインユニット設定メニュー	56

13.1.2	リモコンのペアリング	57

# 13.2.1 メインユニットの使用言語 13.2.1 メインユニットの使用言語 13.2.2 オーディオイコライザー(初期値:オフ) 13.2.3 Vox電話(初期値:有効) 13.2.4 Voxインターコム(初期値:無効) 13.2.5 Vox感度(初期値:3) 13.2.6 HDインターコム(初期値:有効)

目次 (続き)

13.2.7	HDボイス(初期値:有効)	59
13.2.8	BluetoothインターコムAudio	
	Multitasking(初期値:無効)	60
13.2.9	インターコム オーディオ オーバーレイ感度	
	(初期値:3)	60
13.2.10	オーディオ オーバーレイ音量 (初期値:無効)	60
13.2.11	スマートボリュームコントロール(初期値:無効)	61
13.2.12	サイドトーン(初期値:無効)	61
13.2.13	音声プロンプト(初期値:有効)	61
13.2.14	RDS AF設定(初期値:無効)	61
13.2.15	FM局ガイダンス(初期値:有効)	61
13.2.16	Advanced Noise Control™(初期値:有効)	61
13.2.17	地域の選択	62

14.	トラブルシュ	ーティング	
14.1	異常リセット		

14.1 異常リセット	63
14.2工場初期化	64

63

# 1. SMART HJC 50Bについて

#### 1.1 製品特長



Bluetooth<sup>®</sup> 5.0



Mesh Intercom<sup>™</sup> 最大2km (1.2マイル)\*



インターコム最大2 km (1.2 mi)\*



Audio Multitasking<sup>™</sup>



• 多言語音声コマンド

• Siri、Googleアシスタント対応



カスタムヘルメットフィット

\*インターコムの範囲は障害物(人、金属、壁など)または電磁環境によって異なります。

#### 1.2 製品の詳細



\*ステータスLED(左)とステータスLED(右)は同時に動作します。

1.3 同梱品



USB電源&データケーブル (USB-C)

六角レンチ

# 2. メインユニットをヘルメットに取り付 ける

SMART HJC 50B対応のHJCヘルメットはwww.smarthjc.comでご覧頂 けます

#### 2.1 ヘルメット取付

システムヘルメット、オープンフェイスヘルメット、またはフルフェイスヘルメッ トにメインユニットを安全に取り付けるには、以下の手順に従ってください。

#### 2.1.1 システムヘルメットチンバー/オープン&フルフェイスバイザー開

1. システムヘルメットのチンバー、またはオープンフェイスヘルメットのシー ルドバイザーを完全に持ち上げます。



または



システムヘルメット

オープンフェイスヘルメット

#### 2.1.2 ヘルメットモジュールカバー取外し

1. 左サイドカバーのタブを押し、斜めに左サイドカバーを押し上げ、取り外し ます。





- 2 メインユニットをヘルメットに取り付ける
- 2. 反対側でも同じ手順を繰り返し、右サイドカバーを取り外します。
- 3. ヘルメットのリアカバーにある2本の短いネジを付属の六角レンチを使っ て緩め、リアカバーを外します。



#### 2.1.3 ヘルメットのチークパッド取外し

1. チークパッドのスナップボタンを外し、ヘルメットからチークパッドを外し ます。



#### 2.1.4 ボタンモジュール取付

1. ボタンモジュール(左)の溝がある側が、対応する溝に合うことを確認しま す。次に、「カチッ」という音がするまで、ボタンモジュール(左)を対応する 場所までスライドさせます。





#### 注記:ボタンモジュールのケーブルは、図のように対応する溝に収納されて いることを確認してください。

- 2 メインユニットをヘルメットに取り付ける
- 2. 反対側でも、スピーカー (左)と同じ手順を繰り返しボタンモジュール (右) を取り付けます。

#### 2.1.5 Bluetoothモジュール取付

1. BluetoothモジュールのUSBポートをヘルメット後方に向け、ラバーガード を引き上げ、Bluetoothモジュールをスロットに挿入します。



**注記:**ヘルメットのラバーガードがBluetoothモジュールとスロットの間に 挟まっていないことを確認してください。



2. Bluetoothモジュールのケーブルを整理するには、図のようにラバーガードを引き、溝にケーブルを入れてください。





- 2 メインユニットをヘルメットに取り付ける
- 3. 残りのケーブルは、ヘルメットのラバーガードの下の隙間に入れます。



4. Bluetoothモジュールがヘルメットにしっかり固定されるまで、2本の長い ネジを締めます。



#### 2.1.6 マイク取付

- システムヘルメットまたはオープンフェイスヘルメットのマイク取付
- 1. ケーブルBoomマイクの長い方のフックをヘルメットのEPSの溝に先に差し込み、次に短い方のフックを差し込みます。



- 2 メインユニットをヘルメットに取り付ける
- 2. マイクのケーブルを溝に入れ、残りのケーブルをスピーカーポケットに入 れ、スピーカーユニットを装着します。



3. マイクのケーブルの矢印を合わせ、ケーブルをマイクコネクターに挿入し ます。



- フルフェイスヘルメットのマイク取付
- 1. マイク用ベルクロの粘着テープカバーをはがし、ヘルメットのチンガード の内側に貼り付けます。





- 2 メインユニットをヘルメットに取り付ける
- 2. ベルクロにケーブルマイクを貼り付けます。



3. マイクのケーブルを溝に入れ、残りのケーブルをスピーカーポケットに入れ、図のようにスピーカーユニットを装着します。



4. マイクのケーブルの矢印を合わせ、ケーブルをマイクコネクターに挿入します。



2 メインユニットをヘルメットに取り付ける

#### 2.1.7 スピーカーモジュール取付

スピーカー(右)の長い方のフックをスピーカーポケットの底穴に挿入します。次に、スピーカー(右)の短い方のフックをスピーカーポケット上の穴に挿入します。



[取付中、マイクのケーブルがスピーカーユニットに押しつぶされないよう気をつけてください]

2. それから、ユニットの上面を押して、ヘルメットのスピーカーポケットにしっかり固定します。



[取付後、スピーカーユニットの場所をライダーの耳の位置 に合わせることができます]

3. 反対側でも、スピーカー(左)と同じ手順を繰り返します。

#### 注記: スピーカーユニット取外し スピーカーユニットを取り外すには、六角レンチを上部の短い方のフックエ リアに差し込み、スピーカーユニットを引き外します。



2 メインユニットをヘルメットに取り付ける

#### 2.1.8 配線

1. ヘルメットのラバーガード下の隙間にケーブルの束を入れ、残りのケーブルを図のようにアーチ型に整理します。



2. 残ったケーブルをチークパッドの溝に合わせ、図のようにチークパッドを後 ろ側から取り付けます。



#### 2.1.9 チークパッド締め付け

1. チークパッドを後ろ側から再度取り付け、スナップボタンをカチっと留めます。



2 メインユニットをヘルメットに取り付ける

#### 2.1.10 システムヘルメットチンバー/オープン&フルフェイスバイザー閉

1. システムヘルメットのチンバー、またはオープンフェイスヘルメットのシー ルドバイザーを降ろします。



#### システムヘルメット

オープンフェイスヘルメット

 ヘルメットを着用したときに口元の近くにケーブルBoomマイクがあるか、 確認してください。



# 3. はじめに

#### 3.1 ダウンロード可能なソフトウェア

#### 3.1.1 SMART HJC BTアプリ

スマートフォンとメインユニットをペアリングすると、各種設定や管理を SMART HJC BTアプリで素早く簡単に行うことができます。



• SMART HJC BTアプリはGoogle Play Store またはApp Store からダウ ンロードできます。

#### **3.1.2 SMART HJC Device Manager**

SMART HJC Device Managerを使うと、パソコンから直接、ファームウェア のアップグレードやファームウェアの設定を行えます。



 SMART HJC Device Managerは<u>www.smarthjc.com</u>からダウンロー ドできます。

#### 3.2 充電

#### メインユニットの充電





充電方法にもよります

#### が、メインユニットは約 2.5時間で完全に充電さ れます。

#### 注記:

- 充電中はメインユニットが取り付けられたヘルメットを外していなけれ ばなりません。メインユニットは充電中、自動的にオフになります。
- FCC、CE、IC、KCまたはその他の地域の認める機関で承認されている第 三者製USB充電器は、HJC製品で使用できます。
- 承認されていない充電器を使用すると、火災、爆発、漏れなどの危険が 発生し、バッテリーの寿命や性能が低下する可能性があります。
- メインユニットは、入力5VのUSB充電デバイスとのみ互換性があります。

#### 3.3 本書で使用するマーク



#### 3.4 電源オン/電源オフ



#### 3.5 バッテリー残量を確認する

メインユニットの電源をオンしたときにバッテリー残量を確認できます。 **電源オン** 



#### 

#### 注記:使用中にバッテリー残量が少なくなると「バッテリーLow」という音 声プロンプトが聞こえます。

3 はじめに

#### 3.6 音量の調節

(+) ボタンまたは(-) ボタンをタップして、音量を上げ下げできます。音量は スマホ、インターコムなどのオーディオソースごとに設定でき、メインユニット を再起動してもその音量が維持されます。



# 4. メインユニットと他のBLUETOOTH デバイスをペアリングする

ヘッドセットと他のBluetoothデバイスを初めて使用するときは、「ペアリン グ」する必要があります。ペアリングすると、通信可能範囲内にいる相手を認 識し、お互いに通信できるようになります。

メインユニットはスマートフォン、GPS、MP3プレーヤー、Sena SR10 2ウェイ ラジオアダプターなどの複数のBluetoothデバイスとペアリングできます。ペ アリングする際は、「電話ペアリング」、「2台目の電話ペアリング」、「GPSペ アリング」を使用します。メインユニットは他のSMART HJCメインユニットを 最大3台までペアリングすることもできます。

最大3台のSMART HJCメインユニットとペアリング可能



ペアリング可能なデバイス:



#### 4.1 スマートフォンをペアリングする

電話のペアリングの方法は3つあります。

#### 4.1.1 SMART HJC 50Bとの初期ペアリング

メインユニットを最初にオンにしたときまたは以下の状況において、メインユニットは自動的に電話ペアリングモードに入ります。

- 工場初期化を実行して再起動する
- **すべてのペアリングを削除する**を実行して再起動する。
- 1. TAPボタンと(+)ボタンを1秒間長押しする。



- 4 メインユニットと他のBLUETOOTHデバイスをペアリングする
- 検出されたBluetoothデバイスのリストのなかからSMART HJC 50Bを選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。



#### 注記:

- 電話ペアリングモードは3分間続きます。
- 電話ペアリングをキャンセルするには、TAPボタンをタップします。

#### 4.1.2 SMART HJC 50Bがオフのときのペアリング

1. メインユニットの電源がオフの状態で、**TAPボタン**と(+) ボタンを長押し し、LEDが赤色と青色に交互に点滅して「電話ペアリング」という音声プロ ンプトが聞こえたら手を離します。





検出されたBluetoothデバイスのリストのなかからSMART HJC 50Bを選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。



4 メインユニットと他のBLUETOOTHデバイスをペアリングする

#### 4.1.3 SMART HJC 50Bがオンのときのペアリング

1. メインユニットがオンの状態で、TAPボタンを10秒間長押しします。



検出されたBluetoothデバイスのリストのなかからSMART HJC 50Bを選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。



- 4.2 2台目の電話をペアリング 2台目の携帯電話、 GPS、SR10
- 1. TAPボタンを10秒間長押しします。



2. (+)ボタンをダブルタップします。



#### 3. 検出されたBluetoothデバイスのリス トのなかから**SMART HJC 50B**を選び ます。BluetoothデバイスでPINが要求 された場合は、0000を入力します。



#### 4.3 電話選択ペアリングで通信方法を選ぶ:ハンズフリーま たはA2DPステレオ

**電話ペアリング**では、ハンズフリーまたはA2DPステレオのBluetoothプロファイルが確立されます。電話選択ペアリングでは2台のデバイスと通信できるようにプロファイルが別々に確立されます。

#### 4.3.1 電話選択ペアリング:ハンズフリープロファイル

1. TAPボタンを10秒間長押しします。



2. (+)ボタンを3回タップします。

 $= \underbrace{+} \begin{pmatrix} g_{yy} \\ 3x \end{pmatrix}$ 



後出されたBluetoothデバイスのリストのなかからSMART HJC 50Bを選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。



- 4.3.2 メディア選択ペアリング:A2DPプロファイル
- 1. TAPボタンを10秒間長押しします。



2. (+)ボタンを4回タップします。





- 4 メインユニットと他のBLUETOOTHデバイスをペアリングする
- 検出されたBluetoothデバイスのリストのなかからSMART HJC 50Bを選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。



#### 4.4 GPSペアリング

1. TAPボタンを10秒間長押しします。





2. **(+)ボタン**を5回タップします。





 検出されたデバイスのリストのな かからSMART HJC 50Bを選びま す。BluetoothデバイスでPINが要求さ れた場合は、0000を入力します。



注記:「GPSペアリング」でGPSデバイスをペアリングすると、メッシュイン ターコムの会話中でもGPSの指示を聞くことができます。Bluetoothインタ ーコムの会話はGPSの指示によって中断されます。

# 5. 携帯電話の使用方法

#### 5.1 電話を掛ける/電話に出る

通話を終了する





着信を拒否する

着信に応答する



**注記:**GPSデバイスが接続されている場合、通話中は音声案内が聞こえません。

#### 5.2 Siri、Googleアシスタント

SMART HJC 50BはSiriとGoogleアシスタントに対応しています。

SMART HJC 50Bのマイクに向かってウェイクワードを呼びかければSiri やGoogleアシスタントが起動します。ウェイクワードは「ねえSiri」、「ねえ Google」などです。

スマートフォンにインストールされているSiriまたはGoogleアシスタントを 起動する



5.3 Speedダイヤル

#### 5.3.1 Speedダイヤルプリセットを割り当てる

# Speedダイヤルプリセットは、SMART HJC BTアプリを使って割り当てできます。

5 携帯電話の使用方法

#### 5.3.2 Speedダイヤルプリセットを使用する

1. Speedダイヤル×ニューを開きます。

2. Speedダイヤルプリセット番号を進めたり戻したりします。

$$= \underbrace{\underbrace{}}_{1x} (\underbrace{\underbrace{3}_{yy7}}_{1x}) \ddagger ti (\underbrace{)}_{x} = \underbrace{-}_{1x} (\underbrace{\underbrace{3}_{yy7}}_{1x})$$

- (1) 最後にかけた番号
- (2) Speedダイヤル1
- (3) Speedダイヤル2

- (4) Speedダイヤル3
- (5) キャンセル
- 3. スピードダイヤルプリセット番号のひとつに電話をかけます。



4. 直近で電話した番号にリダイヤルもできます。



# 6. ステレオミュージック

#### 6.1 Bluetoothステレオミュージック



#### 6.2 音楽の共有

ペアリング接続中のスマホからの音楽をBluetoothインターコム通話相手ま たはメッシュ通話相手と共有できます。Bluetoothインターコムとメッシュイ ンターコムが同時に実行されているときに音楽を共有すると、メッシュイン ターコムで共有された音楽よりもBluetoothインターコムで共有された音楽 の方が優先されます。

#### 注記:

- 自分も通話相手も曲のスキップや頭出しなどをリモート操作できます。
- 携帯電話を使用しているときまたはGPSの指示を聞いているときは、音楽の共有が一時停止します。
- メインユニットが多方向インターコムカンファレンスを開始すると、音楽の共有は終了します。

6 ステレオミュージック

#### 6.2.1 Bluetoothインターコムの音楽共有

2方向インターコム会話のインターコムフレンドと音楽を共有することができます。

音楽の共有を開始/終了



#### 6.2.2 メッシュインターコムのミュージックシェア

**メッシュインターコム**の参加社のひとりと音楽の共有を始めることができます。

音楽の共有を開始

1. **メッシュ作成者**が、**メッシュインターコム**中に**参加者**ヘリクエストメッセ ージを送ります。

[メッシュ作成者] (ロシ) = (-) 第下 3s [メッシュ作成者]

[参加者]拒否



[参加者] 、 「ミュージックシェアを 開始しても良いですか?」

М

**押**下 1s

2. **メッシュ作成者**がリクエストを承認した**1人目の参加者**と音楽を共有します。

[参加者]承認



音楽の共有を終了



# 7. メッシュインターコム

#### 7.1 メッシュインターコムとは?

**メッシュインターコム**を使用すると、ライダー同士のメインユニットをペアリングしなくても、近くのユーザーと会話できます。

SMART HJC 50Bのメッシュインターコムは遮るものがない広い空間で あれば、最大2km (1.2マイル)の範囲で仲間と通信できます。また、遮るも のがない広い空間で6人以上集まれば、メッシュの通話可能距離は最大 8km (5マイル)になります。Open Mesh™の同じチャンネル内またはGroup Mesh™の同じグループ内で、6人のユーザーが同時に高音質で会話できま す。



#### 7.1.1 オープンメッシュ

オープンメッシュは誰とでも人数無制限で会話できます。オープンメッシュ の同じチャンネルを使用しているユーザー同士が自由に会話できます。チャ ンネル(1~9)はメインユニットで選択します。

各チャンネルで会話できる人数に制限はありません。



#### 7.1.2 グループメッシュ

**グループメッシュ**は特定の仲間で独自のグループを作成し、互いのメインユ ニットをペアリングしなくてもインターコム会話に参加、離脱、再参加できる インターコム機能です。**グループメッシュ**内の同じグループの参加者同士が 自由に会話できます。

メッシュインターコムのグループメッシュを利用するには、ユーザーがグル ープを作成する必要があります。グループメッシュのグループはMeshグルー プを作成で作成します。グループを作成するとメインユニットが自動的にオ ープンメッシュからグループメッシュに切り替わります。ひとつのグループに



グループメッシュ



#### 7.2 メッシュインターコムを開始する

**メッシュインターコム**が起動すると、自分のSMART HJC 50Bが近くにいる ユーザーのSMART HJC 50Bに自動的に接続され、Mボタンを押せば、互い に会話ができます。

メッシュインターコムをオンにする



#### 7.3 オープンメッシュでのメッシュの使用

メッシュインターコムを有効にすると、メインユニットがデフォルトでオープ ンメッシュ(初期値:チャンネル1)になります。

#### 7.3.1 チャンネル設定(初期値:チャンネル1)

オープンメッシュでは他のグループもチャンネル1(初期値)を使用するため、通信が途切れる場合があります。その場合はチャンネルを変更します。 1~9のチャンネルを選択できます。

1. Mボタンをダブルタップします。



2. チャンネル間を移動。 (1→2→•••→8→9→終了→1→•••)



7 メッシュインターコム

3. チャンネルを保存する。



#### 注記:

- **チャンネル設定**は常にチャンネル1からスタートします。
- 約10秒の間に何もボタンを押さないと、そのチャンネルが自動的に保存されます。
- SMART HJC 50Bの電源をオフにしてもチャンネルは記憶されています。
- SMART HJC BTアプリを使ってチャンネル変更できます。

#### 7.4 グループメッシュの使用

7.4.1 グループメッシュの作成

**グループメッシュ**のグループを作成するには2人以上のオープンメッシュユ ーザーが必要です。



1. **グループメッシュ**を作成するために**Meshグループを作成**に入るために は、**ユーザー(あなた、B、C)**のメインユニットの**M/Fボタン**を**5秒間**長押し します。

「Meshグループを作成」という音声プロンプトが聞こえるまで、各ユーザ ーが同時に、M/Fボタンを5秒間長押しします。





ン 「Meshグループを作成」

2. Meshグループを作成が完了すると、オープンメッシュがグループメッシュ に切り換わると共に、**ユーザー(あなた、B、そしてC)**はメインユニットから 音声プロンプトを聞きます。





Share a share

#### 注記:

- Meshグループを作成が30秒以内に完了しなかった場合は、「グループ 作成失敗」という音声プロンプトが聞こえます。
- Meshグループを作成を途中でキャンセルする場合はM/Fボタンをタッ プします。

#### 7.4.2 既存のグループメッシュへの参加

既存のグループメッシュの現ユーザーのひとりはオープンメッシュの新ユー **ザー(ひとり以上)**を既存のグループメッシュに招待できます。

#### 既存のグループ



1. **既存のグループメッシュ**に参加するためにMeshグループを作成に入 るには、既存のグループメッシュの現ユーザーのひとり(あなた)および オープンメッシュの新ユーザー(DとF)のメインユニットのM/Fボタンを 5秒間長押しします。

「Meshグループを作成」という音声プロンプトが聞こえるまで、各ユーザ ーが同時に、M/Fボタンを5秒間長押しします。





♪ └Meshグループを作成」

2. Meshグループを作成が完了すると、オープンメッシュがグループメッシュ に切り換ると共に、新ユーザー(DとF)はメインユニットから音声プロンプ トを聞きます。





注記:Meshグループを作成が30秒以内に完了しなかった場合、現在のユ ーザー(あなた)には低音のビープ音が2回聞こえ、新しいメンバー(DとF) には「グループ作成失敗」という音声プロンプトが聞こえます。

#### 7.5 マイクのオン・オフ(初期値:オン)

ユーザーは、メッシュインターコム通信中にマイクをオンまたはオフにでき ます。



#### 7.6 オープンメッシュとグループメッシュを切り替える

オープンメッシュとグループメッシュはメッシュをリセットしなくても切り替 えることができます。グループメッシュネットワークの設定をキープしたま ま、**オープンメッシュ**を使用できます。

**グループメッシュ**に切り替えれば、グループメッシュネットワークに登録さ れたメンバーと会話できます。

オープンメッシュとグループメッシュを切り替える



「Open Mesh」







**注記:グループメッシュ**に一度も参加したことがないと、オープンメッシュ からグループメッシュに切り替えることはできません。「グループはありま せん」という音声プロンプトが聞こえます。

#### 7.7 メッシュをリセット

 $\frown$ 

オープンメッシュまたはグループメッシュのメインユニットでメッシュをリセットすると、自動的にオープンメッシュ(初期値:チャンネル1)に戻ります。

(	C	$) = \underbrace{\swarrow}_{M} \begin{pmatrix} \# F \\ 8s \end{pmatrix}$	ング「メッシュをリセット」

# 8. BLUETOOTHインターコム

Bluetoothインターコム会話では、最大3人がメインユニットとペアリングできます。



#### 8.1 インターコムのペアリング

メインユニットをペアリングする方法は2つあります。

#### 8.1.1 スマートインターコムペアリング (SIP) を使用する

SIPでは、SMART HJC BTアプリのQRコードをスキャンすることによって素 早くペアリングできます。ボタンを操作する必要はありません。

- 1. スマートフォンとメインユニットをペアリングします。
- 2. SMART HJC BTアプリを開き、(スマートインターコムペアリングメニ ュー)をタップします。
- 3. フレンド**(B)**のスマートフォンに表示されたQRコードをスキャンします。
  - フレンド(B)は自分のスマートフォンでSMART HJC BTアプリを開き、
     、QRコード(20)の順にタップしてQRコードを表示します。



- 4. **保存**をタップし、フレンド**(B)**が**あなた(A)**とペアリングされたか確認しま す。
- 5. **スキャン**(**O**)をタップし、手順3と4を繰り返し、**インターコムフレンド**(C) と**フレンド(D)**をペアリングします。

注記:スマートインターコムペアリング(SIP)はBluetooth 3.0以前の SMART HJCメインユニットには対応していません。

8.1.2 ボタンを使用する



1.「**インターコムペアリング**」という音声プロンプトが聞こえるまで、各ユー ザーが同時にTAPボタンを5秒間長押しします。



3. 上のステップを繰り返し、**他のメインユニット(CおよびD)**とペアリングします。

#### 8.2 最後にペアリングしたフレンドがフレンド1になります

インターコムペアリングキューは「後着順」です。メインユニットシステムに、ペアリングされた複数のインターコム会話用メインユニットがある場合、最後にペアリングしたメインユニットが最初のインターコムフレンドとして設定されます。例えば、上記の手順でペアリングした後、 メインユニット(D)がメインユニット(A)の1人目のインターコムフレンドになります。メインユニット(C)は、メインユニット(A)の2人目のインターコムフレンドにコレンド、そしてメインユニット(B)は、メインユニット(A)の3人目のインターコムフレンドになります。



#### 8.3 2方向インターコム

インターコムフレンドとのインターコム通話を開始または終了できます。



1人目のインターコムフレンドDと会話を始める/終える



2人目のインターコムフレンドCと会話を始める/終える



3人目のインターコムフレンドBと会話を始める/終える



#### 8.4 多方向インターコム

**多方向インターコム**では最大3名のインターコムフレンドと会議スタイルで 同時に通話できます。多方向インターコムの使用中は、スマートフォンとの接 続が一時的に切断されます。ただし、多方向インターコムが終了するとすぐ に、携帯電話の接続が再確立されます。

#### 8.4.1 3方向インターコム会議を開始する

あなた(A)は、同時に2つのインターコム接続を確立することにより、他の2 人のインターコムフレンド(BとC)と3方向インターコムカンファレンスがで きます。

1. 3方向インターコムカンファレンスを使用するには、あなた(A)が他の2人のインターコムフレンド(BとC)とペアリングする必要があります。



TAPボタンをタップして、1人目のインターコムフレンド(C)とインターコム通話を始めます。



 あなた(A)がTAPボタンをダブルタップして2人目のインターコムフレンド (B)に電話をかける、または2人目のインターコムフレンド(B)からあな た(A)にインターコム電話をかけてもらってインターコムに参加してもら うことができます。



4. これで**あなた(A)**と2人のインターコムフレンド(BとC)が3方向インター コムカンファレンスに参加できました。



#### 8.4.2 4方向インターコムカンファレンスを開始する

3人のインターコムフレンドがつながっている状態で、新たに参加者(D)が (B) または(C) にインターコム電話をかけることで、4方向インターコムカン **ファレンス**に入ることができます。

1. **インターコムフレンド(B)**は、新たな参加者(D)とペアリングされなけれ ばなりません。



2. インターコムフレンド(B)は、新たな参加者(D)にTAPボタンをタップする ことで電話をかけることができます。また新たな参加者(D)は、インターコ ムフレンド(B)にインターコム電話をかけることで、インターコムに参加で きます。



3. これであなた(A)と2人のインターコムフレンド(BとC)、そして新たな参 加社(D)が4方向インターコムカンファレンスに参加できました。



#### 8.4.3 多方向インターコムを終了する

会議インターコムを完全に終了することもできれば、参加しているインター **コムフレンド**の1人とのインターコム接続を切断することもできます。

すべてのインターコム接続を終了する

TAPボタンを3秒間長押しします。

#### インターコムフレンドの1人とのインターコム接続を切断する

(C)を切断:TAPボタンをタップします。

• (B)と(D)を切断:TAPボタンをダブルタップします。

注記:2人目のフレンド(B)を切断すると、3人目の参加者(D)とも自動的 に切断されます。なぜなら、3人目の参加者(D)はあなたと2人目のフレンド (B) 経由で接続されているからです。

#### 8.5 インターコムユーザーとの3方向カンファレンス通話

スマートフォンでの通話にインターコムフレンドを1名追加し、3方向カンファ レンス通話にすることができます。

1. スマートフォンでの通話中に**TAPボタン**を1回、2回、または3回タップし、**イ** ンターコムフレンドを1名招待します。

インターコムフレンドをカンファレンス通話に招待する



 スマートフォンでのカンファレンス通話中にインターコムを切断するとき は、TAPボタンを1回、2回、または3回タップします。

カンファレンスでのインターコムフレンドとの接続を切断する



3. **カンファレンス通話中に通話を切断するには、TAPボタン**を2秒間長押しします。

カンファレンスでの通話を終了する

$$( ) = \boxed{2s}$$

#### $\smile$

# **注記**:スマートフォンの通話中にインターコム通話が着信すると高音のビープ音が2回鳴ります。

#### 8.6 グループインターコム

**グループインターコム**では直近にペアリングした3台のメインユニットをひと つのグループとして、**多方向カンファレンスインターコム通話**をすぐに始める ことができます。

#### グループインターコムの開始

1. **グループインターコム**で通話したいメインユニットを3台までペアリングします。



#### 8.7 Bluetoothインターコム参加者とのメッシュインターコ ムカンファレンス

既存のBluetoothインターコムと**メッシュインターコム**は同時に使用できま す。その場合、他のSMART HJCメインユニットとはBluetoothインターコム で、**SMART HJC 50B**メインユニット同士は**メッシュインターコム**での通信 をお勧めします。オープンメッシュまたはグループメッシュに参加しているユ ーザーは、メッシュインターコム使用中に最大3名のBluetoothインターコム フレンドと通話できます。インターコムフレンド3名の内の1名と2方向インタ ーコム通話を開始してメッシュに含めることができます。

#### 注記:

- SMART HJC 50Bでメッシュインターコムの使用中にオープンメッシュ またはグループメッシュで2名以上のBluetoothインターコムフレンドに 接続すると、音声品質が低下します。
- 下の図のような閉ループが作成されると、すべてのユーザーに深刻なノ イズが発生します。SMART HJCは閉ループを作成しないことをお勧め します。



 SMART HJC 50Bメインユニット同士のメッシュインターコム通話中に Bluetoothインターコムを誤って起動してしまった場合は、「メッシュイ ンターコムが終了、Bluetoothインターコムが接続しました」という音 声プロンプトが1分おきに流れます。Bluetoothインターコムまたはメ ッシュインターコムをオフにすると音声プロンプトが流れなくなります。



― メッシュインターコム ---- Bluetoothインターコム

---- Bluetoothインターコム

# 9. ユニバーサルインターコム

ユニバーサルインターコムでは、非SMART HJC Bluetoothメインユニット のユーザーとインターコム通話ができます。非SMART HJC Bluetoothメイ ンユニットは、Bluetoothハンズフリープロファイル(HFP)をサポートして いる場合に、SMART HJCシステムに接続できます。自分のメインユニットと 非SMART HJCメインユニットを一度に1台だけペアリングできます。通話可 能距離は、接続されるメインユニットの性能によって異なります。非SMART HJCメインユニットをSMART HJCのメインユニットにペアリングすると、2台 目の電話ペアリングでペアリングされていた別のBluetoothデバイスは切断 されます。

#### 9.1 ユニバーサルインターコムペアリング



4. 非SMART HJCメインユニットをハンズフリーペアリングモードにします。メ インユニットが非SMART HJC Bluetoothメインユニットと自動的にペアリ ングされます。

#### 9.2 2方向ユニバーサルインターコム

SMART HJCとのインターコム接続と同じ方法で、非SMART HJC Bluetooth メインユニットとの**ユニバーサルインターコム**接続を開始できます。



### 通常の2方向インターコムと同じ方法で、2方向ユニバーサルインターコム を開始/終了できます。セクション 8.3:「2方向インターコム」を参照ください。

#### 9.3 多方向ユニバーサルインターコム

非SMART HJCメインユニットを使う**インターコムフレンドと3人**まで、**多方向** インターコム通話を行うことができます。多方向ユニバーサルインターコム をサポートしていない非SMART HJCメインユニットもあります。

通常の4方向インターコム通話と同じ方法で、**多方ユニバーサルインターコ** ムを行うことができます。

通常の多方向インターコムと同じ方法で、多方向ユニバーサルインターコムを開始/終了できます。セクション 8.4:「多方向インターコム」を参照ください。

#### 9.3.1 3方向ユニバーサルインターコム

2台のメインユニットと1台の非SMART HJC Bluetoothメインユニットで、**3方 向ユニバーサルインターコム**接続を行うことができます。インターコム接続 されると、メインユニットと電話機との接続が一時的に切断されるため、接 続されているすべてのメインユニットで通話機能を利用できません。インター コム通話を切断すると、携帯電話が自動的に再接続され、携帯電話の通話 機能が使えるようになります。

1. **あなた(A)**は、3方向カンファレンスインターコム用に非SMART HJC Bluetoothメインユニット(B)ともうひとつのメインユニット(C)をペアリン グする必要があります。



あなたのインターコムグループで、非SMART HJC Bluetoothメインユニット(B)とのインターコム会話を開始します。例えば、あなた(A)は、非SMART HJC Bluetoothメインユニット(B)と通話を開始できます。また非SMART HJC Bluetoothメインユニット(B)が、あなた(A)とのインターコム通話を開始することもできます。





メインユニット

# 3. 他のメインユニット(C)も、**あなた(A)**にインターコム電話をかけることで、インターコムに参加できます。



 あなた(A) と非SMART HJC Bluetoothメインユニット(B)、そしてもうひと つメインユニット(C)が3方向カンファレンスインターコムに参加できまし た。



#### 9.3.2 4方向ユニバーサルインターコム

通常の4方向インターコム通話と同じ方法で、4方向ユニバーサルインター コムを行うことができます。

**4方向ユニバーサルインターコム**接続は、いくつかの構成で行うことができます

1) 2台のメインユニットと2台の非SMART HJC Bluetoothメインユニット

2) 3台のメインユニットと1台の非SMART HJC Bluetoothメインユニット

4方向ユニバーサルインターコムのケース1

1) **あなた(A)**、非SMART HJC Bluetoothメインユニット(B)、その他のメイン ユニット(C)、非SMART HJC Bluetoothメインユニット(D)。



#### 4方向ユニバーサルインターコムのケース2

00000

あなた

asch(A)、非SMART HJC Bluetoothメインユニット(B)、他のメインユニット(B)、
 ット2台(CとD)。





00000

#### 9.4 2ウェイユニバーサルインターコム参加者とのメッシュ インターコム通話

**既存の2方向ユニバーサルインターコムとメッシュインターコム**は同時に使用できます。その場合、非SMART HJCメインユニットとは2方向ユニバーサルインターコムで、SMART HJC 50Bメインユニット同士はメッシュインターコムでの通信をお勧めします。

メッシュインターコムを使用してオープンメッシュまたはグループメッシュ に参加しているユーザーは、ユニバーサルインターコムフレンド1名を含め ることができます。ユニバーサルインターコムフレンドと2ウェイユニバーサル インターコム通話を開始してメッシュに含めることができます。

# 10. FMラジオを聴く

10.1 FMラジオのオン/オフ

FMラジオ オン



#### 10.2 ラジオ局を検索して保存する

「検索」機能でラジオ局を検索します。

ラジオ局を検索します。
 ラジオ局を前方シークする

$$(\bigcirc) = \underbrace{+} (\underbrace{2x}^{3yy})$$

2. 現在のラジオ局を保存します。

プリセット選択モードにする

3. 保存するプリセット番号を選びます。 ジョグダイヤルを回してプリセット番号を選ぶ

# $() = \underbrace{+} \begin{pmatrix} g_{yy} \\ 1x \end{pmatrix} \quad \text{stat} \quad () = \underbrace{-} \begin{pmatrix} g_{yy} \\ 1x \end{pmatrix}$

- 4. 選択したプリセット番号にラジオ局を保存します。または、メモリーからラジオ局を削除します。
  - ラジオ局をプリセット番号に保存する ラジオ局をメモリーから削除する





ラジオ局を後方シークする

 $= - \left(\frac{3y^2}{2x}\right)$ 

#### 10.3 ラジオ局をスキャンして保存する

「**スキャン**」機能では、現在のラジオ局の周波数から順に自動でラジオ局を 検索します。

1. ラジオ局をスキャンします。



- 2. チューナーは、検出した各局で8秒間一時停止してから、次に移動します。
- 3. 現在のラジオ局を保存します。局は次のプリセット番号として保存されま す。

現在のラジオ局を保存する

注記:SMART HJC BTアプリを使ってプリセット局を保存できます。

#### 10.4 ラジオ局をテンポラリプリセットする

**テンポラリプリセット機能**では、既存のプリセット登録を変更せずに、自動的に10のラジオ局を検索し、その場限りのプリセットリストを作成します。 1. 自動的に10局検索して保存します。

一時的なラジオ局

$$= \underbrace{+}_{3x} ( \underbrace{3x}^{3yy7} )$$

2. メインユニットの電源をオフにするとテンポラリプリセットは消去されます。

#### 10.5 プリセット局の移動

#### 上記の方法を使用すると、最大10局のラジオ局を保存できます。保存した局 を移動できます。

#### プリセット局を検索する



# 11. 音声コマンド

メインユニットの主な操作は**音声コマンド**で操作できます。音声認識機能に よってメインユニットをハンズフリーで操作できます。音声コマンドは**英語、フ** ランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語、日本語、ロシア語に対 応しています。

#### 音声コマンド一覧

ステータス	機能	音声コマンド
	バッテリー残量を確認する	「Hey Sena, バッテリー残量」
	音量アップ	「Hey Sena, 音量アップ」
スタンバイ/	音量ダウン	「Hey Sena, 音量ダウン」
Bluetooth インターコム/ メッシュインターコム/	スマートフォンを ペアリングする	「Hey Sena, 電話ペアリング」
FMラジオ/音楽	Bluetoothインターコムを ペアリングする	「Hey Sena, インターコムペアリング」
	各Bluetoothインターコムを 開始・終了する	「Hey Sena, インターコム [いち・に・さん]」
スタンバイ/ Bluetooth インターコム/ FMラジオ/ 音楽	メッシュインターコムを オンにする	「Hey Sena, メッシュ・オン」
	メッシュインターコムを オフにする	「Hey Sena, メッシュ・オフ」
	Meshグループを作成	「Hey Sena, メッシュグループ作成」
メッシュインターコム	オープンメッシュに切り 替える	「Hey Sena, オープン・メッシュ」

グループメッシュに切り <sup>Г</sup>Hey Sena, グループ・メッシュ」 替える Bluetoothインターコムとメ <sup>Г</sup>Hey Sena, ッシュインターコムを インターコム・終了」 終了する

#### 11 音声コマンド

ステータス	機能	音声コマンド
スタンバイ/ Bluetooth インターコム/ メッシュインターコム	音楽を再生する	「Hey Sena, 音楽再生」
スタンバイ/ インターコム/ メッシュインターコム/ 音楽	FMラジオをオンにする	「Hey Sena, FM・オン」
音楽/ FMラジオ	<ul> <li>FM - 次のプリセット 局に進む</li> <li>音楽 - 次のトラックに 進む</li> </ul>	「Hey Sena, 次」
	<ul> <li>FM - 前のプリセット 局に戻る</li> <li>音楽 - 前のトラックに 戻る</li> </ul>	「Hey Sena, 戻る」
音楽	一時停止する	「Hey Sena, 音楽停止」
FMラジオ	FMラジオをオフにする	「Hey Sena, FM・オフ」
電話に出る		「応答」
電話に出ない		「無視」

注記:

- SMART HJC BTアプリのメインユニット言語機能で言語を変更できます。
- ・ 音声コマンドに対応していない言語を設定した場合は、音声コマンドは

   英語で反応します。
- 各言語の音声コマンド一覧はSMART HJC BTアプリで確認できます。
- 音声コマンドの性能は、環境によって異なります。

# 12. 機能の優先順位とファームウェアの アップグレード

#### 12.1 機能の優先順位

メインユニットは、以下の優先順位で動作します。

(最高) 携帯電話
 メッシュインターコム/Bluetoothインターコム
 Bluetoothステレオミュージックによる音楽の共有
 FMラジオ
 (最低) Bluetoothステレオミュージック

優先順位の低い機能は、優先順位の高い機能によって中断されます。例え ば、ステレオ音楽は**インターコム会話**によって中断されますし、**インターコム** 会話はスマートフォンの着信によって中断されます。

#### 12.2 ファームウェアのアップグレード

SMART HJC Device Manager を使用してファームウェアをアップグレード できます。

USB電源&データケーブル(USB-C)をPCに接続し、SMART HJC Device Managerを使用してファームウェアをアップグレードします。

<u>www.smarthjc.com</u>にアクセスして、最新のソフトウェアダウンロードを確 認してください。

ここをクリックしてwww.smarthjc.comにアクセスしてください

## 13. 設定

#### 13.1 メインユニット設定メニュー

<sup>押下</sup> 10s 

# 

設定メニューにアクセスする

= 🗁

ξO

#### メインユニット設定メニュー

音声設定メニュー	TAPボタンのタップ	
電話ペアリング	なし	
2台目の電話をペアリング	なし	
電話選択ペアリング	なし	
メディア選択ペアリング	なし	
GPSペアリング	なし	
すべてのペアリングを削除する	実行	
リモコンのペアリング	実行	
ユニバーサルインターコムペアリング	実行	

設定初期化	実行
設定終了	実行

#### 13.1.1 すべてのペアリングを削除する

メインユニットのすべてのBluetoothペアリング情報を削除することができま す。

#### 13.1.2 リモコンのペアリング

Senaリモコン(別売)でメインユニットをリモート操作できます。

- 1. メインユニットとリモコンの電源を入れます。
- 2. **リモコンのペアリング**を行います。
- 3. リモコンデバイスでペアリングモードに入ります。メインユニットがペアリ ングモードのリモコンと自動的に接続します。

#### 13.2 ソフトウェアの設定

メインユニットの設定は、SMART HJC BTアプリまたはSMART HJC Device Managerから変更できます。



#### 13.2.1 メインユニットの使用言語

デバイスの言語を選択できます。ヘッドセットを再起動しても、選択した言語 は維持されます。

#### 13.2.2 オーディオイコライザー(初期値:オフ)

オーディオのさまざまな周波数範囲のデシベルレベルを増減します。

- バランスは、すべての周波数範囲が同じ音量レベル(0 dB)になるよう調整します。
- バスブーストは、低音域(20Hz~250Hz)を強調します。
- **ミッドブースト**は、中音域 (250Hz~4kHz) を強調します。
- トレブルブーストは、高音域(4kHz~20kHz)を強調します。

#### 13.2.3 Vox電話(初期値:有効)

この機能を有効にすると、着信時に大きな声を出すだけで電話に出ること ができます。電話の着信音が聞こえたら、「こんにちは」などと大きな声で言 うか、またはマイクに空気を吹きかけると通話を開始できます。インターコム に接続している場合はVOX電話が一時的に無効になります。この機能が無 効になっている場合、電話を取るには、TAPボタンをタップしなければなりま せん。

#### 13.2.4 Voxインターコム(初期値:無効)

この機能を有効にすると、最後に接続したインターコムフレンドと、声によっ てインターコム通話を開始できます。インターコムを開始するには、「こんに ちは」などの言葉を大きな声でマイクに発するか、空気を吹きかけます。大 きな声を出してインターコム通話を開始した場合、あなたとインターコムフ レンドが20秒間沈黙しているとインターコムが自動的に終了します。手動で TAPボタンをタップしてインターコム会話を開始した場合は、手動でインタ ーコム会話を終了しなければなりません。声でインターコム会話を開始し て、手動でTAPボタンをタップして会話を終了した場合、一時的に、声でイン ターコムを開始することができなくなります。この場合は、TAPボタンをタッ プして、インターコムを再開します。これは、強風のノイズによってインターコ ムが意図せず接続されることを防ぐためです。メインユニットを再起動する と、大きな声でインターコム通話を開始できるようになります。

13 設定

#### 13.2.5 Vox感度(初期値:3)

**VOX感度**は走行環境に合わせて調整できます。最低の感度はレベルレベル 1で、最高の感度はレベル5です。

#### 13.2.6 HDインターコム(初期値:有効)

HDインターコムは2方向インターコムの音声を通常品質からHD品質に高 めます。多方向インターコムに入ると、HDインターコムは一時的に無効にな ります。この機能を無効にすると、2方向インターコムが通常品質の音声に戻 ります。

#### 注記:

- HDインターコムの通信可能距離は、通常のインターコム通信よりも短くなります。
- BluetoothインターコムAudio Multitaskingを有効にするとHDイン ターコムが一時的に無効になります。

#### 13.2.7 HDボイス(初期値:有効)

HDボイスで、高精細度通話が可能になります。通話の音声が鮮明でクリア になります。この機能を有効にすると、着信時にインターコム通話が中断さ れるとともに、インターコム通話中にSR10からの音声が聞こえなくなります。 インターコム参加者との3方向会議電話は、HDボイスを有効にすると、使え なくなります。

#### 注記:

- メインユニットに接続するBluetoothデバイスがHDボイスに対応しているかどうかは、各製造元に問い合わせてください。
- HDボイスが作動するのは、BluetoothインターコムAudio Multitaskingを無効にしているときだけです。

#### 13.2.8 BluetoothインターコムAudio Multitasking (初期値:無効)

Audio Multitasking (BluetoothインターコムAudio Multitaskingおよ びメッシュインターコムAudio Multitasking) は音楽、FMラジオ、GPSの案 内を聞きながら、インターコムで通話できます。インターコムで会話をしてい る間は、音楽や他の音声の音量が小さくなってバックグラウンドで再生され、 通話が終了すると通常の音量に戻ります。

メッシュインターコムAudio Multitaskingは常にオンになっています。

#### 注記:

- BluetoothインターコムAudio Multitaskingを正しく動作させるには、メインユニットの電源を一旦オフにしてから再度オンにする必要があります。メインユニットの再起動を行ってください。
- BluetoothインターコムAudio Multitasking対応のメインユニット同 士であれば、2方向インターコム通話中にこの機能が作動します。
- この機能をサポートしていないGPSデバイスがあります。
- Audio Multitaskingはインターコムオーディオオーバーレイ感度およびオーディオオーバーレイ音量で設定を変更できます。

#### 13.2.9 インターコム オーディオ オーバーレイ感度(初期値:3)

音楽、FMラジオ、GPS音声案内の再生中にインターコムで通話をすると、再 生中の音楽や音声の音量が下がり、バックグラウンドで再生されます。話し声 に応じてバックグラウンドでの再生が開始されるようにインターコムの感度 を調整できます。感度が最も低いのがレベル1、最も高いのがレベル5です。

**注記**:選択したレベルの感度よりもあなたの声が小さい場合は、再生中の 音楽や音声の音量が下がりません。

#### 13.2.10 オーディオ オーバーレイ音量 (初期値:無効)

インターコムで通話している間は常に、音楽、FMラジオ、GPS音声案内の音量が小さくなります。オーディオオーバーレイ音量を有効にすると、インター

#### コムで通話している間も音楽、FMラジオ、GPS音声案内の音量が小さくなり ません。

#### 13.2.11 スマートボリュームコントロール(初期値:無効)

スマートボリュームコントロールを有効にすると、周囲の騒音に応じてスピ ーカーの音量が自動的に調整されます。感度を低、中、高のどれかに設定す ると、この機能が有効になります。

#### 13.2.12 サイドトーン (初期値:無効)

サイドトーンは自分の声を聞くことができる機能です。ヘルメットの様々なノ イズ状態に応じ、適切な大きさの声で自然に話すのに役立ちます。この機能 を有効にすると、インターコム会話中や通話中に自分の声を聞くことができ ます。

#### 13.2.13 音声プロンプト(初期値:有効)

ソフトウェアでの設定で**音声プロンプト**を無効にできますが、以下の音声プ ロンプトは常に有効になっています。

- メインユニット設定メニュー、バッテリー残量、スピードダイヤル、FMラジオ

#### 13.2.14 RDS AF設定(初期値:無効)

ラジオデータシステム(RDS)代替周波数(AF)設定は信号の受信品質が低 下したときに、受信品質の良好な代替局に切り替える機能です。受信機で RDS AF (ラジオデータシステム代替周波数) が有効になっていると、複数の 周波数のラジオ局を利用することができます。

#### 13.2.15 FM局ガイダンス (初期値:有効)

FMステーションガイドを有効にすると、プリセット登録されたラジオ局を選 択したときにその周波数が音声プロンプトで通知されます。FMステーション ガイドを無効にすると、プリセット登録されたラジオ局を選択しても、その周 波数は通知されません。

#### 13.2.16 Advanced Noise Control™(初期値:有効)

アドバンスノイズコントロールを有効にすると、インターコム通話中のバッ クグラウンドノイズが低下します。無効にすると、インターコムの通話音声に バックグラウンドノイズが混ざります。

13 設定

#### 13.2.17 地域の選択

自分がいる地域に合わせてFM周波数範囲を選択できます。この地域設定を 使用すると検索機能が最適化され、聴取できない周波数が回避されます。

地域	周波数	ステップ
全世界	76.0~108.0MHz	$\pm 100$ kHz
北米、南米、オーストラリア	87.5~107.9MHz	±200 kHz
アジアとヨーロッパ	87.5~108.0MHz	$\pm$ 100kHz
日本	76.0~95.0MHz	±100kHz

# 14. トラブルシューティング

トラブルシューティングについての詳細は、<u>www.smarthjc.com</u>をご覧く ださい。

カスタマーサポート:www.smarthjc.com

#### 14.1 異常リセット

ヘッドセットが正常に機能していない場合は、本体を簡単にリセットできま す。

- 1. DC電源の充電/ファームウェアのアップグレード用ポートの隣にあるピン ホール異常リセットボタンを見つけます。
- 2. 紙クリップをそっと穴に挿入して、軽くピンホール異常リセットボタンを押 します。



3. メインユニットがシャットダウンします。

注記:

- 異常リセットを行ってもメインユニットは工場出荷時の初期設定には 戻りません。
- 充電LEDはピンホール異常リセットボタンではありません。これを押さないでください。



#### 14.2 工場初期化

**工場初期化**を行うと、すべての設定が消去され、工場出荷時の初期設定に 戻ります。

